

# 平成23年度離島対策事業協力評価報告書

<平成24年7月27日実施>

第三者委員会

No.5	都道府県名:東京都	市町村等名:小笠原村				
対象地域:小笠原諸島地域(父島、母島)	世帯数 <sup>※</sup> :1,344	人口 <sup>※</sup> :2,785				
事業実施期間:平成23年2月1日～平成24年1月31日	海上輸送を行う者:小笠原村から補助を受けた第三者					
1回当たりの輸送平均台数:303台(パレット積み)	年間の輸送回数:5回					
海上輸送の方法:特定家庭用機器廃棄物を積載したパレットを船舶に積み込み輸送する。						
補助事業/離島集計方式						
品目	エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の輸送量(台)	309	756	49	224	176	1,514
交付した助成金額(円)	568,560	553,600	49,790	509,010	211,200	1,892,160

※ :世帯数及び人口は、平成22年国勢調査値

参考:協力の対象となる市町村が離島対策事業を実施した協力年度 平成21年度・平成22年度・平成23年度・平成24年度

## I. 輸送の効率化(少頻度多量輸送)の評価

年間輸送回数5回、1回あたり303台輸送しており、覚書に記載された少頻度多量輸送を実施していると認められる。

## II. その他 市町村の責務の遂行状況の評価

- ① 排出者の負担は助成単価と同額分軽減されていると認められる。
- ② 対象地域からの排出量の全てが、覚書に記載された輸送事業の対象になっていると認められる。
- ③ 小笠原村の責務(I. 及びII. ①、②の責務を除く。)は適切に遂行されていると認められる。

## III. 成果及び今後の課題等

「家電リサイクルのお知らせ」チラシに海上輸送費用の一部が助成されることを掲載し、住民への周知を図っている。